

令和4年度 学校アンケートの結果について(お知らせ)

雨水の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に御理解・御協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年11月に保護者の皆様に御提出いただいた「学校アンケート」の結果が、下記の通りまとまりましたのでお知らせします。昨年度と同様、全体的に大変良好な評価をいただきました。

さらにアンケートの結果を真摯に受け止め、来年度の学校経営に生かしてまいります。今後とも、御理解・御協力のほど、お願いいたします。

【全体を通して】

本年度の学校経営の柱として、高学年の「教科担任制」の導入、それに伴う「日課表」の見直し、GIGAスクール構想に基づくタブレット端末やオンライン授業の充実、「個別最適な学び」の充実とそのための教員の授業力向上などを掲げてまいりました。教科担任制や日課表などについては、御理解いただくことができたようです。一方で、「コロナ禍」における学校行事の在り方や、それに伴うオンライン授業の質について、保護者からの御意見が寄せられました。

数値的な部分では、大幅な見直しが必要な項目はありませんでしたが、記述欄に寄せられた御意見には、個別で検討・対応が求められる内容もありました。ありがたくも、本校教職員に対する激励の言葉等いただきましたが、それに甘んじることなく児童の育成に励んでまいります。

回答人数:保護者495名 教職員47名 学校運営協議会委員12名				上段:保護者			
				下段:本校職員・学校運営協議会委員			
項目	No.	内 容		A	B	C	D
学 校 生 活 に 関 す る こ と	1	子どもたちは、楽しく充実した学校生活を送ってる。		44%	52%	4%	1%
				26%	74%	0%	0%
	2	学校は、道徳教育、人権教育、生命尊重教育を推進し、児童に思いやりの心をはぐくんではいる。		25%	69%	5%	0%
				29%	71%	0%	0%
	3	学校は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめのない学校づくりに真剣に取り組んでいる。		22%	71%	7%	0%
				53%	44%	3%	0%
	4	学校は、お子さんや保護者からの相談について、誠実に、適切に対応している。		34%	59%	7%	0%
				57%	40%	3%	0%
	5	学校は、生徒指導を適切に行い、児童にルールやマナーを守ろうとする態度をはぐくんではいる。		31%	65%	4%	0%
				34%	54%	11%	0%
【保護者記述欄から】							
○子どもが悩みを抱えているときの相談体制について							
→定期的な児童との面談(学期に最低1回)だけでなく、日常的に不安や悩みを抱えていないか、注意を払っていきます。							
また、教育相談部を中心にSSWやSCとの連携も図っています。							
○児童の前年度からの引継ぎについて							
→担任を中心に、年度当初に児童の情報等の引き継ぎや共有を行っています。また、年度当初に児童理解研修を行い、全教職員への周知を図っています。毎月の教育相談部会等では、事前に学年会等で共有した情報を基に開催しています。							
そうした際に、抜けがないよう、注意を払ってまいります。							
○不適切な指導と思われることについて							
→教育に携わる側の者として、けっしてあってはならないことと認識しています。日常的に確認し合ったり、管理職による巡回を行ったり、教育委員会から派遣・指導の取組をしたりしています。万一、今後お子さんからそのような話を聞いて、疑問に感じた際には、学校まで御連絡ください。							
○保護者とのコミュニケーションについて							
→教員側も感じていることです。日常的なやり取りだけでなく、本校では、毎月「にこにこ相談日」を設けていますが、そうした機会を御活用ください。							
安 全 力 に ・ と 関 健 す 康 ・	6	学校は、体育の授業や体育的な活動の充実を図り、児童の体力向上に努めている。		26%	66%	8%	0%
				26%	66%	9%	0%
	7	学校は、保健指導や安全教育等の充実を図り、児童の健康・安全に対する意識や態度をはぐくんではいる。		28%	68%	4%	0%
				29%	71%	0%	0%
	8	学校は、食育、早寝・早起き・朝ごはんの取組等を推進し、児童の基本的な生活習慣づくりに努めている。		31%	61%	8%	0%
				18%	71%	12%	0%
関 す 学 習 こ と	9	学校は、指導方法を工夫して児童が意欲的に取り組む授業を行っている。		27%	64%	8%	1%
				40%	57%	3%	0%
	10	学校は、学年に応じた基礎的基本的な学力が身に付く授業を行っている。		26%	66%	7%	0%
				37%	60%	3%	0%
	11	学校は、児童の考える力や表現する力を高める授業を行っている。		24%	63%	12%	1%
				31%	66%	3%	0%

【保護者記述欄から】

○指導力、習熟を図る指導法、オンライン授業等について

→授業力向上のための不断の努力は教員として求められます。今求められている指導力を中心に充実した研修を行い、教員一人一人の底上げを図っていきます。

○担任が休んだ場合の補教教員について

→例えば、教員またはその家族が新型コロナウイルスの陽性者や発熱等がある場合、出勤を制限しています。児童の学習に支障をきたさぬよう、出勤している教員のうち、授業時間ではない者などが授業等を行う形をとっています。教職員が心身ともに健康で教育活動に従事できるよう健康管理等にも留意してまいります。

○個に応じた指導について

→児童の特性に応じて、配慮や手立てを講じることは以前から求められています。GIGAスクール構想もそうした視点が盛り込まれています。教員側も児童が主体的に学びに向かうための指導法を研究・実践していく転換期であると認識しています。

環境、情報発信に関すること	12	学校は、教室や各施設等の環境が整えられ、きれいで活用しやすい学校づくりに努めている。	45%	52%	3%	0%
			43%	49%	8%	0%
	13	学校は、児童の事故防止に努め、施設・設備の安全に配慮している。	38%	59%	3%	0%
			54%	40%	6%	0%
	14	学校は、学校公開日や授業参観、学校行事等を適切に行い、地域に開かれた学校づくりに努めている。	44%	51%	4%	0%
			57%	40%	3%	0%
	15	学校は、学校だよりや学年だより、Webページ等を通じて、保護者に必要な情報を伝えている。	31%	57%	12%	0%
			47%	47%	6%	0%

【保護者記述欄から】

○HPへの掲載内容等について

→昨年度より、不特定多数の閲覧が可能であるという防犯上の理由と、市教育委員会からのHPでの使用容量の指定、および教員の業務見直しの視点から「児童の活動を毎日更新する」ということを見直しました。昨年度の学校評価でも御意見をいただいておりますが、変更の理由等について浸透がなされていなかったと感じています。

○修学旅行や自然の教室の際の情報提供について

→学校安心メールでお知らせをしていますが、活動ごとにメールを発信することよりも、児童の指導に専念しなければならないことを御理解いただきたいと思います。「メールが届いていないことが、何よりである」という捉え方、しおり等で「今頃、この活動をしているのかな」と、お子さんの姿に思いを馳せる、親としての1つ成長する機会としてとらえていただければと考えています。

○体温記録、欠席連絡について

→本年度までは、本校児童の安否確認、保護者なりすまし等の阻止の観点から、欠席連絡は、お手数ながら電話連絡を取っていました。市教育委員会の方針で、欠席連絡等はメールやフォーム等を活用するようにと指示が出たことを受け、次年度の欠席連絡については、二次元コード(QRコード)を読み取って送れるように環境を整えています。

○駅伝大会、親善試合、持久走記録会などの行事の再開について

→市教育委員会の方針に沿って、計画等を行っています。さいたま市では、「チームさいたま」と称し、6年生がバスケットボールを近隣校と行いました。今後も、教育委員会の方針に沿って取り組みます。

○運動会に実施について

→競技の内容や、実施方法、公開の仕方について、様々な御意見をいただきました。大前提が、「コロナ禍」における教育活動であるということです。学校は、教育委員会が示す「新型コロナウイルス感染症に対応したさいたま市学校活動実施マニュアル～学校の新しい生活様式～(第6版)」に基づいて教育活動を行っています。新型コロナウイルスの分類が変更の後は、また新たな取組等が期待されるのではないかと考えております。

○トイレ、体育館の管理について

→トイレ掃除については、これまでも業者が定期的に行っています。業者へ要望を出してまいります。

体育館の雨漏りについては、学校だけでなく、地域からも教育委員会へ要望を出しています。2月13日(月)から2月17日(金)で防水修繕を実施します。

○給食時の箸等の持参について

→家庭から、箸等の持参の協力をいただいておりますが、次年度からは、コロナ禍前のように給食室からの提供ができるよう整えています。